

No.	問題	規定・解釈等	種類	No.	問題	規定・解釈等	種類
1-1	<p>墜落災害及び感電災害が発生する危険性があると予測した工事</p> <p>(1) 工事名 (2) 工事場所 (3) 電気工事の概要 (ア) 請負金額(概略額) (イ) 概要 (4) 工期 (5) この電気工事でのあなたの立場 (6) あなたが担当した業務の内容</p>			1-1	<p>経験した電気工事について、次の事項を記述</p> <p>(1) 工事名 (2) 工事場所 (3) 電気工事の概要 (ア) 請負金額(概略額) (イ) 概要 (4) 工期 (5) この電気工事でのあなたの立場 (6) あなたが担当した業務の内容</p>		
1-2	<p>墜落災害が発生する危険性があると垂あなた予測した事項とその理由を2項目あげ垂これらの労働災害を防止するために垂あなたがとった対策を項目ごとに2つ具体的に記述</p>	安全に関する記述	記述	1-2	<p>上記の電気工事の現場において、墜落災害又は飛来落下災害が発生する危険性があると、あなたが予測した事項とその理由を2項目あげ、これらの労働災害を防止するために、あなたがとった対策を項目ごとに2つ具体的に記述</p>	安全に関する記述	記述
1-3	<p>電気工事に従事する労働者に感電災害が発生する危険性があると予測した作業内容とその理由をあげ垂あなたがとった対策を具体的に</p>			1-3	<p>施工中に発生した又は発生すると予想した工程管理上の問題とその理由をあげ、この問題を防止するためにあなたがとった対策を具体的に記述</p>		
2	<p>電気工事に関する次の語句の中から2つを選び番号と語句を記入のうえ、適正な品質を確保するための方法を、それぞれについて2つ具体的に記述</p> <p>1. 資材の管理 2. 合成樹脂管(PF管)の施工 3. 機器の取付け 4. 電線相互の接続</p>		記述	2	<p>電気工事に関する次の語句の中から2つを選び番号と語句を記入のうえ、適正な品質を確保するための方法を、それぞれについて2つ具体的に記述</p> <p>1. 資材の管理 2. 金属管の施工 3. 重量機器の取付け 4. 電線の盤への接続</p>		記述
3	<p>アロー形ネットワーク工程表</p> <p>(1) 所要工期は何日か (2) 作業Lのフリーポートは何日か</p>		計算 (答は記述)				

No.	問題	規定・解釈等	種類	No.	問題	規定・解釈等	種類
4	電気工事に関する次の用語の中から4つを選び番号と用語を記入のうえ技術的な内容をそれぞれについて2つ具体的に記述 1. 水車のキャビテーション 2. モールド変圧器 3. 送電系統の中性点接地方式 4. 架空電線路と比較した地中電線路の特徴 5. パーセントインピーダンス(%Z) 6. 電動機のインバータ制御 7. サージ防護デバイス(SPD) 8. LANのスイッチングハブ 9. 電気鉄道の閉そく装置 10. 電気鉄道のインピーダンスボンド 11. 交通信号の半感応制御 12. 絶縁耐力試験		記述	3	電気工事に関する次の用語の中から4つを選び番号と用語を記入のうえ技術的な内容をそれぞれについて2つ具体的に記述 1. コンバインドサイクル発電 2. ガス絶縁開閉装置(GIS) 3. 送電線の多導体方式 4. 送電線の分路リアクトル 5. スポットネットワーク受電方式 6. 電力デマンド制御 7. 等電位ボンディング 8. LANのルータ 9. 電気鉄道の電食防止対策 10. 電車線の区分装置 11. 交通信号の定周期制御 12. 過電流継電器(OCR)の動作試験		記述
				4-1	配電線路において、C点の線間電圧として、正しいものはどれか		計算 (答は5択)
				4-2	架空配電線路において、電線の水平張力の最大値として、正しいものはどれか		
5-1	工事現場における建設工事を適正に実施するために監理技術者が行わなければならない職務として・建設業法・上、定められている	建設業法	記述	5-1	工事の下請代金に関する次の記述の【 】に当てはまる語句として、「建設業法」上、定められているものはそれぞれどれか	建設業法	選択
5-2	建設業法に定められている次の法文において、【 】に当てはまる語句を答える	建設業法		5-2	注文者に関する次の記述の【 】に当てはまる語句として、「建設業法」上、定められているものはそれぞれどれか	建設業法	
5-3	電気事業法に定められている次の法文において【 】に当てはまる語句を答える	電気事業法		5-3	主任技術者免状に関する次の記述の【 】に当てはまる数値として、「電気事業法」定められているものはそれぞれどれか	電気事業法	